

CompTIA

CASP+

CompTIA Advanced Security Practitioner+



Gain Mastery-Level Security with CASP+ Certification

■ CASP+ とは

CompTIA Advanced Security Practitioner (CASP+) 認定資格は、より高度なセキュリティ実務者を対象にしたセキュリティの知識とスキルを証明する認定資格です。IT 全般の管理者として 10 年以上の経験、そのうち 5 年以上をセキュリティに関連する実務に携わるエンジニアの方を対象として設計されています。

CASP+ 認定資格は、ワールドワイドで提供されているベンダーニュートラルな認定資格です。この認定資格では、エンタープライズセキュリティ、リスクマネジメント、調査と分析、システム統合、コミュニケーション、企業でのセキュリティ規則やコンプライアンスなどの幅広いセキュリティへのスキルを証明することができます。

CASP+ 認定資格は、世界的に認知される品質規格に準拠しているとして、2011 年 12 月 31 日に、国際標準化機構 (ISO) および米国規格協会 (ANSI) より認定を受けています。

■ CASP+ の取得

CASP+ 認定資格は、CompTIA Security+ の上位キャリアパスとして設計がされています。そのため、CASP+ 認定資格試験を受験する上で、必須ではありませんが、CompTIA Security+ 相当のスキルを持つことをお勧めします。

CASP+ 認定資格試験では、複雑化するエンタープライズの IT 環境をセキュアに維持するため、横断的に対応策、解決策を概念化し、設計、計画、実装をする上で必要な知識とスキルを問う問題が出題されます。

複雑な企業環境を横断的に、セキュアな解決策を概念化し、設計し、かつ巧みに計画実行するのに必要な技術知識と技術をカバーします。また、企業での IT 環境をセキュアに運営し続ける上で、企業横断的に必要とされるセキュリティソリューションの考え方や判断方法などについても出題がされます。

CASP+ 認定資格試験には、**多肢選択式の問題**に加え、正確にスキルを評価するために**パフォーマンスの問題**が出題されます。

" 業界の業界による
業界のための資格 "

CompTIA 認定資格は、試験作成委員会が中心となり、ニーズ調査・職務分析・リサーチを経て、SME (サブジェクトマターエキスパート) と呼ばれる現場関係者により開発が進められます。

CASP+ SME

■ 海外 / 一部抜粋

- Department of Defense, US Army
- U.S. Department of Defense
- Amazon Web Services
- American Financial Group
- Deloitte & Touche LLP
- GE Capital/Synchrony Financial
- Motorola
- Texas Military Department

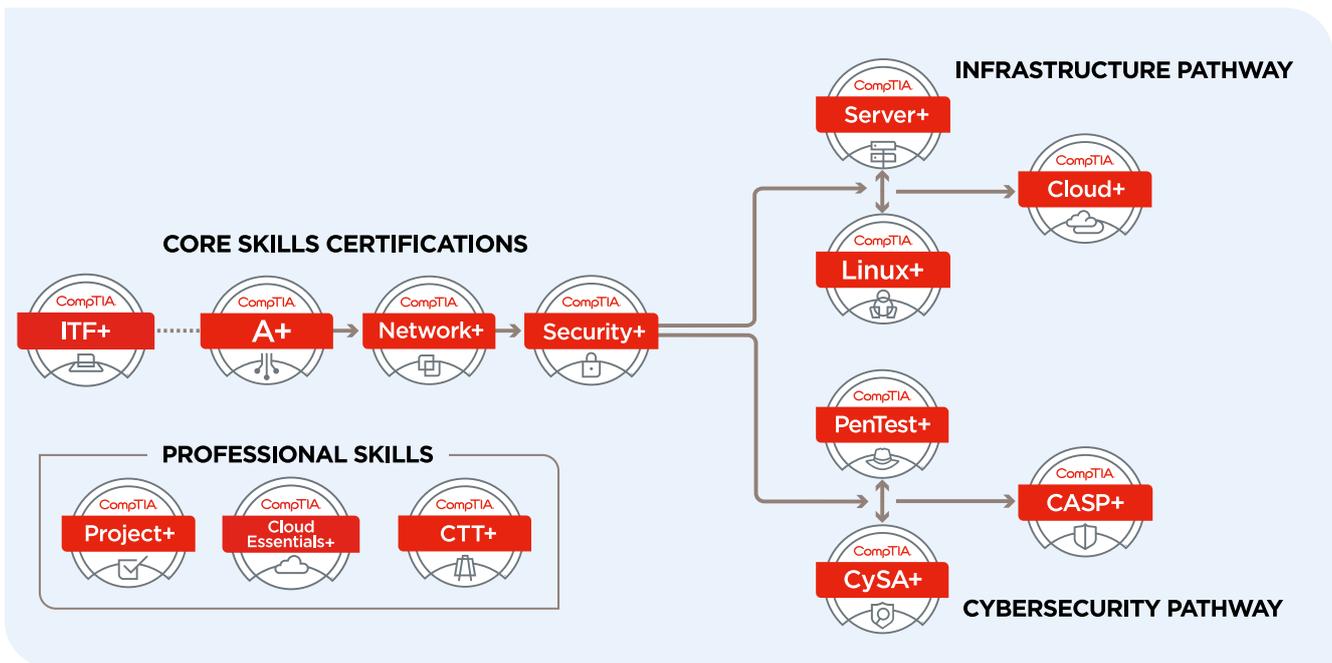
■ 日本 (50 音順)

- NRI セキュアテクノロジーズ株式会社
- S&J 株式会社
- 株式会社クレオ

認定資格の詳細情報は、下記 Web サイトをご覧ください：

https://www.comptia.jp/certif/comptia_certificaiton/

■ CompTIA 認定資格のキャリアパスと CASP+ の位置づけ



■ CASP+ 出題範囲

CASP+ (CAS-003)

試験コード	割合	出題範囲
1.0 リスクマネジメント	19%	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスおよび業界の影響やそれに関連するセキュリティリスクの概要を要約することができる。 組織の要件に基づくセキュリティ、プライバシーポリシー、手順を比較対照することができる。 与えられたシナリオに基づいて、リスク緩和戦略とこれらを実行することができる。 リスクの測定項目設定を分析し、企業のセキュリティ保護を実施することができる。
2.0 エンタープライズ・セキュリティ・アーキテクチャ	25%	<ul style="list-style-type: none"> 設定を分析し、セキュリティ要件に合うようにネットワークやセキュリティ要素、コンセプトやアーキテクチャを導入することができる。 設定の分析、セキュリティ要件に合うようにホストデバイスにセキュリティ管理策を導入することができる。 設定の分析、セキュリティ要件に合うモバイルデバイスやスマートフォン・フォームファクタデバイス向けセキュリティ管理策を導入することができる。 与えられたソフトウェア脆弱性に関するシナリオに基づき、適切なセキュリティ管理策を選択することができる。
3.0 エンタープライズ・セキュリティ・オペレーション	20%	<ul style="list-style-type: none"> 与えられたシナリオに基づき、適切な方法を使用したセキュリティ状態の評価を実施することができる。 設定や調査結果に基づき、セキュリティアセスメントのために適切な手段を選択することができる。 与えられたシナリオに基づいて、インシデント対応および復旧手順を実行することができる。
4.0 エンタープライズ・セキュリティにおける技術統合	23%	<ul style="list-style-type: none"> 与えられたシナリオに基づいて、ホスト、ストレージ、ネットワークやアプリケーションをエンタープライズアーキテクチャにセキュアに統合することができる。 与えられたシナリオに基づいて、クラウドや仮想化技術をエンタープライズアーキテクチャにセキュアに統合することができる。 与えられたシナリオに基づいて、エンタープライズセキュリティの目的に沿うように高度な認証認可のテクノロジーを導入、トラブルシューティングすることができる。 与えられたシナリオに基づいて、暗号化テクノロジーを実装することができる。 与えられたシナリオに基づいて、セキュアなコミュニケーションやコラボレーションソリューションを導入するための適切な保護策を選択することができる。
5.0 調査、開発およびコラボレーション	13%	<ul style="list-style-type: none"> 与えられたシナリオに基づいて、業界のトレンドや企業へのインパクトを実施し、適切な調査手法を用いることができる。 与えられたシナリオに基づいて、技術的なライフサイクル全体にわたる、セキュリティ保護活動を実行することができる。 セキュリティ目標を達成する多種多様なビジネスユニットとの相互作用の重要性に関する説明をすることができる。

■ CASP+ 試験概要

試験番号	問題数	制限時間	合格ライン
CAS-003	最大で 90 問	165 分	合否のみ / スコアは表示されません

■ CASP+ トレーニング教材 : The Official CompTIA Study Guide

The Official CompTIA Study Guide は、CompTIA 認定資格試験の出題範囲がすべて網羅されているテキストです。eBook 版と書籍版の 2 種類が提供されています。

The Official CompTIA CASP+ Self-Paced Study Guide (試験番号 : CAS-003) 日本語版

学習範囲

自学で学習を進める方向けのコンテンツです。最新の CASP+ (CAS-003) 出題範囲を網羅しており、多くの図解を含んでおり、十分な情報量の理解しやすいコンテンツです。

含まれる内容

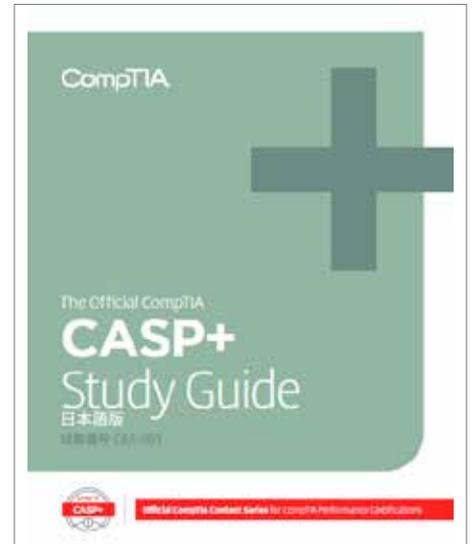
実際の業務に合わせたコンテンツ - すべてのトピックは、業務上の職務に関連しており、レッスンでは実際の業務で発生する内容を取り上げています。重要な用語と略語用語集

学習内容

The Official CompTIA CASP+ (CAS-003) Student Guide は、CompTIA 認定資格試験を自学で学習される方向けに作成されています。本書は、CASP+ の出題範囲がすべて網羅されていることを第三者により評価されており、CASP+ 取得に必要なスキルを取得することが可能です。

本書には、以下の内容が含まれています。

- リスクマネジメントに重点を置いた企業の IT ガバナンスのサポート
- コラボレーションツールとテクノロジーを活用した際の企業のセキュリティ管理
- 調査と分析を活用した企業のセキュリティ管理
- 高度な認証 / 承認テクノロジーの統合
- 暗号化テクノロジーの実装
- ホストのセキュリティ管理の実装
- モバイルデバイスのセキュリティ管理の実装
- ネットワークセキュリティの実装
- システムとソフトウェア開発ライフサイクルへのセキュリティの実装
- ホスト、ストレージ、ネットワーク、アプリケーション、仮想環境、クラウドテクノロジーの企業内へのセキュアな展開
- セキュリティ評価の実施
- セキュリティインシデントへの対応



The Official CompTIA Contents の購入は、下記 CompTIA Store から :

<https://jp-store.comptia.org/>